

活動組織名	池尻環境保全組合		
○付け	活動内容（※該当する項目すべてに○をつけてください）		
○	農地維持活動		
○	資源向上活動（共同）		
	農村環境 向上活動	啓発・普及（地域住民との交流活動、学校教育等との連携 など）	
○		生態系保全（生物の生息状況の把握、外来種の駆除 など）	
		水質保全（水質モニタリングの実施・記録管理 など）	
○		景観形成・生活環境保全（景観作物の施設への植栽、定期的な清掃 など）	
		水田貯留機能増進・地下水かん養（水田の貯留機能向上活動 など）	
		資源循環（地域資源の活用・資源循環のための活動）	
○	多面的機能の増進を図る活動		
○	資源向上活動（長寿命化）		
活動(行事)名	坂田池生物の生息調査		
実施場所	坂田池及び流域排水路		
実施日	平成29年11月23日（木・祝）		
参加者	環境保全組合員、役員	27名	その他個人(農業者) 名
		名	その他個人(非農業者) 名

〔活動の内容〕

- ・ 地域唯一のため池である坂田池及び、余水吐けやその流域の深みのある1地点において、網による生物の生息状況の調査を実施。池からは魚類、その他の生物は捕獲できなかったが、余水吐けの部分から、アメリカザリガニ、白ハエが確認できた。
- ・ 方法については、NPO法人ふるさと自然再生研究会に助言をもらい、籠網以外に投網を打つ方法で実施した。また、水位を落とした状態で行うと良かったとの意見も頂いた。

〔参加者の感想など〕

- ・ 子供会との共同取り組みを調整したが、日程都合が合わず共同開催できなかった。子供たちにも地域の環境を理解してもらうためにも共同での実施を目指したい。
- ・ 過去2回の池干し実施後、釣り人の姿は見かけなくなったが、堤体や広場がきれいになった分、タイヤや不燃物等の不法投棄をされることもあり、さらなる課題解決を図る必要があると感じた。



多面的機能の増進を図る活動【広報活動】〔市町村名： 関市 〕

活動組織名	池尻環境保全組合		
○付け	活動内容（※該当する項目すべてに○をつけてください）		
○	農地維持活動		
○	資源向上活動（共同）		
	農村環境 向上活動	啓発・普及（地域住民との交流活動、学校教育等との連携 など）	
○		生態系保全（生物の生息状況の把握、外来種の駆除 など）	
		水質保全（水質モニタリングの実施・記録管理 など）	
○		景観形成・生活環境保全（景観作物の施設への植栽、定期的な清掃 など）	
		水田貯留機能増進・地下水かん養（水田の貯留機能向上活動 など）	
	資源循環（地域資源の活用・資源循環のための活動）		
○	多面的機能の増進を図る活動		
○	資源向上活動（長寿命化）		
活動(行事)名	農道及び周辺の清掃活動		
実施場所	活動区域内道路・長良川堤体		
実施日	平成29年12月2日（土）		
参加者	池尻子供会	60名	その他個人(農業者) 名
	環境保全組合役員	11名	その他個人(非農業者) 8名

〔活動の内容〕

瀬尻小学校に通う池尻地区の子供会、役員、PTA及び環境保全組合の役員で通学路として利用する農道や水路及びその周辺の清掃活動を実施した。

〔参加者の感想など〕

- ・子供たちにも地域の環境保全意識が育まれ、事業を行う意義があった。
- ・ビニールやペットボトル、あき缶などが田んぼに捨ててありました。家でお爺ちゃんがお米を作っているの、ゴミなど捨てないように気をつけようと思いました。

